

9月30日

今日は二回同じ矢っぱいしました。

※矢っぱい→失ばい **ten cuidado el kanji**

まず、コーラパウダーの、マシンをそれぞれのミックスのふたを取ってから、「OFF」のボタンをおさず、キッチンの中を洗いし、始めました。

※ミクス→ミックス

始まる **se utiliza cuando empieza algo no tu intencion.**

Por ejemplo, えいがが始まりました。es no lo puses. えいがを始めました。es TU lo pones.

Cuando empieza un accion hay que escribir 「verbo ます形+はじめる」

キッチンの中を洗う→**limpiaste la cocina??? imagino que lo limpiaste en la cocina.**

Si lo es....

まず、コーラパウダーのマシンをそれぞれのミックスのふたを取ってから、「OFF」のボタンをおさず、キッチンの中で洗い始めました。

その時ぐぜん一方のお客様が言ったマシンを作って、下から水が少しづつ出て来ました。

※ぐぜん→ぐうぜん

一方→一人

作って（作る **es crear algo**） **creo que** 使って（つかう **es utilizar**）

hay que poner 「言った」 al finar de la frase.

そのとき、一人のお客様が「マシンを使っていたら、下から水が少しづつ出てきました」と言った。

だからつぎにちゃんと「OFF」をおして、布をそれぞれのパウダの間がかぶっているままにすることしました。

※つぎに→つぎは

パウダー→パウダー

することになりました→することにします。

cuando dices ～することになりました, ya lo haces o tenia idea de hacerlo con mucho tiempo.

Pero estas hablando de futuro o lo decidiste ahora asi que no puede decir ～することになりました。

だからつぎは、ちゃんと「OFF」をおして、布をそれぞれのパウダーの間がかぶっているままにすることになります。

つぎは、キッチンのおそげをつかうためののブラシが見つけない場合、多分キッチンのスタッフがさっき洗ったものの中に見つけられます。

※おそげ??? **seria** よごれ?

→キッチンの よごれをおとすための ブラシが見つからない場合、キッチンのスタッフが洗ったばかりの物の中にあるかもしれません。

あとは、ウーバーの時、スプーンだけがいます場合、スプーンはふくろの中に入れずにそのままです。

※～場合の作り方は **verbo** 辞書形 / た形、い **adjetivo**、な **adjetivo** な、**sustantivo** の+場合

あとは、ウーバーの時、スプーンだけがいる場合、スプーンはふくろの中に入れずに、そのままです。

さいごにマスカルポーネは18のばんご（ヨーグルトとおなじばんご）のスプーンであんこは20のばんごのスプーンです。

※ばんご→ばんごう

10月1日

今日はたかはしさんから何かをゆかにおいてはずっとダメです。そうしたら、べつのとれいから、べつのおなじゆかにおうたおのをさがさないといけなくて、かえります。それに毎月はでんきのかくにんの人がかかります。その人が来る時、マネジャーのへやのきいろいかぎをかれにわたします。

かれがおわったら、かみにザインして、さっきのかみのうしろにあるかみが私がもらわれます。

※ザイン→サイン

さっき→その さっき indica el tiempo, se usa como “hace un rato”

うしろ→うしろ

もらえる→もらう もらわれる es vos pasiva

かみのうしろにあるかみ→2まいめ

おわったら、かみにサインしてもらって、2まいめのかみを私がもらいます。

そのかみとカギは前のへやのあるつくえの上におかれます。

※おかれます→vos pasiva

前のへやにあるつくえ？→ なのの前のへやですか？

la mesa que hay en la habitacion del frente? O la mesa que hay al frente de la habitacion?

Entendi que querias decir “la mesa que hay al frente de la habitacion” seria

そのかみとカギはへやの前にあるつくえの上におきます。

10月2日

今日はスリジャナさんとかんぺきにジュースとコーラのマシンを洗いました。

しかし、洗っている間に二人の外国人のお客様が私をよんで、質問してもらった。

※「しかし」 se utiliza para decir lo contrario del primer oracion. En tu frase, no hay nada que ver lo de primero y lo de segundo.

cuando utiliza 「～てもらう」, primero TU se lo pides que te haga algo.

Si dices 「質問してもらった」 suena, primero tu ya le habias preguntado que te preguntara por eso te preguntaron.

洗っている間に二人の外国人のお客様が私をよんで、質問した。

かれはどうなふうにソーセージだけをたのむか、目だまやきだけをたのむのが口矢りたかったです。

※どうなふうに→どんなふうに / どのように

口矢（しる）→知る ten cuidado!

かれらはどのようにソーセージだけをたのむか、目だまやきだけをたのむかを知りたかったです。

私も口矢らなかず、スリジャナにおねがいしました。

→私も知らなかったの、スリジャナにおねがいしました。

そのあと、キッチンの中でその前のお客様の伝票が来た時、出ねさんに「単」が入っているちゅうものの意味をしつもんしました。「ぬき」とにっている意味で、全部のセットじゃなくて、一つの部分のこととなりました。

※来た→来た

にっている→にっている

一つの部分→一部

→キッチンで、前のお客様の伝票が来た時、出ねさんの「単」が入っているちゅうものの意味をしつもんしました。「ぬき」とにっている意味で、セット全部じゃなくて、一部だけをちゅうもんすることでした。

10月3日

今日は私は石囲さんにもっときびしく直されました。

※「直す」**es corregir algo, por ejemplo** 私はジュディスさんの日本語を直します **yo corrijo el japonés de Judith. En tu caso, Ishiisann te indica algo así que mejor** 「ちゅういする」
→今日は石囲さんにきびしく ちゅういされました。

意味は私が知らなかったけど、私は今日までかんぺきせず、フロアの仕事をかんぺきにするかにしていました。

※知る→わかる 知る=**saber** わかる=**entender**

魚（さかな）→思う（おもう）

→意味はよくわかりませんでしたでしたが、私は今日まで、仕事をかんぺきにせず、でも、かんぺきだと思っていました。

しかし、私のりょう場のわたし方も石囲さんにかえられました。

※「しかし」=「でも」

りょう場→**seria** りょうり

「かえられる」→ ちゅういされました

→そのうえ、私のりょうりのわたし方もちゅういされました。

それにロボットにでんぴょうなしりょうり、まだ全ぶのたのんだこはんはやっていなままでおいてもいいです。

→また、ロボットに でんぴょうのないりょうりや ぜんぶそろってないりょうりは そのまま おいておいていいということです。

キッチンの中をおさげしている間にロボットを使った方がいいらしいです。

→キッチンの中をかたづけている間にロボットを使った方がいいらしいです。

あとは、ブラオイディはドリンクバーの場所は、きれいで、あらないといけないものがあるのです。

※ブラオイディ？→これは何ですか？

あらないと？→あらわないと？ですか？

→あと、ドリンクバーの場所は、きれいにあらわないといけないものがあります。？ **O**

あと、ドリンクバーの場所は、きれいにしておかないといけないです。？

no entendi bien que querias decir.....

たとえば、氷だけじゃなくて、ヨーグルトのおさらや、シルバーや、茶のふくろなどがあるかどうかのかくにん。

あとはこの私にかかれたさくぶんはかべのかみにかくつもりです。

※かかれたさくぶん→かいたさくぶん

gramaticamente esta bien, pero el uso no esta bien. Mejor decir....

さいごに、このさくぶんは、かべのかみにかくつもりです。

高はしさんにおしえられたことは、いままであたらしいかみを使っていたけど、みんなはかべのかみを使った。

→高はしさんにおしえてもらったとおり、今まであたらしいかみを 使っていたけど、みんなは かべのかみを使っています。

10月5日

今日はかなざわさんにレジのカギはあげられました。

→ かなざわさんは、ジュディスさんにカギをあげました。の意味ですか？

si lo es....

今日は、かなざわさんにレジのカギをもらいました。

Primero, no hay voz pasiva paraあげる. Además se usa 「あげる」 cuando dar algo YO a persona de menor edad que yo. Como hermanos pequeños, niños o/animales. O cuando dar algo de tercera persona a tercera persona.

でもその前にもうセルフレイジモードにレジをかえました。

※セルフレイジ→セルフレジ

そのカギは、出下さんが来た時まで持っていなかったからです。

→そのカギを、出下さんが来るまで持っていなかったからです。

出下さんにぎんこモードをかえし方を聞きました。

※ぎんこ→ぎんこう (banco) ? O きんこ (caja fuerte o sea modo seguro) ?

seria....

出下さんに ぎんこう / きんこモードへの かえ方を聞きました。

「かえす」 tiene el significado de volver a su estado original.

がめんの上の右に3回をゆびでひくしおして、私のバールコードをスキャンして、ぎんこうのチェックボタンをおします。

※上の右→右上

ひくおす? スライド? quieres decir “deslice”?

バールコード→バーコード

entendi.....

がめんの右上を3回ゆびでスライドして、わたしのバーコードをスキャンして、ぎんこうのチェックボタンをおします。

そこからはいつもどおりします。

あとは、チョウさんと出下さんにビールの作り方をおしえられました。

※おしえられました→おしえてもらいました

「おしえられました」 tiene sentido de no querias aprenderlo pero ellos te obligaron aprenderlo y te sentiste molestia. Asi que cuando alguien te enseñas y lo cuentas a alguien, mejor no lo utilices 「おしえられた」。

日のさいしょうのビールはお客様にわたず、ふびょうのまん中の左にあるボタンをあします。

※さいしょう→さいしょ 「さいしょう」は いちばんちいさいの意味です。

わたず→わたさず

ふびょう? Seria ふりょう?

あします→おします。

entendi

さいしょの 日のビールはお客様にわたさず、ふりょうの まん中の左にあるボタンをおします。

これをすてて、つぎのグラスをもっとも左にあるボタンをおします。

※グラス? Seria グラス (vaso) ?

→さいしょのビールはすてて、つぎのグラスはセットして、いちばん左にあるボタンをおします

あとは、ミニハーンバーグセットは三つのドレッシングをおいてわたします。

さいごはチョウさんから木から作ったおさらはふいて、もっとも下のはここにおくことはおしえられました。

※おしえられました→おしえてもらいました

→さいごに、チョウさんから木で作ったおさらはふいて、いちばん下のはここにおくことをおしえてもらいました。

それに、グラスを二かいのままでとれいにおいてはダメです。

※二かい→二こ contador de 「かい」 se usa para veces, 「二かい」 es dos veces. Para vasos sin bebida se usa 「こ」 como las cosas pequeños.

グラス→seria グラス?

seria.....

→それに、グラスを二こ かされたままで トレイにおいてはダメです。

さらに、キッチンをかたづけけたあと、トレイをふいて、カベにきたなくないじょうたいでおきます。

※きたなくないじょうたい→**mejor decir** きれいなじょうたい

→きつちんをかたづけけたあと、トレイをふいて、カベにきれいなじょうたいでおきます。